

Si-R G200 V02.08 変更内容一覧

□機能追加・改善

No.	項目	追加内容
1	諸元値拡大	<p>以下のシステム最大値を拡大しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルーティング(IPv4)エントリ定義(スタティックを含む)(1024→8000) ・RIP(IPv4/IPv6)広報対象インタフェース経路定義(500) ・BGP(IPv4)エントリ数(4000→8000)、再配布フィルタ定義(50→200) ・OSPF(IPv4)再配布フィルタ定義(50→200) ・IPフィルタ定義(200→250) ・TOS値書き替え情報(100→250) ・Traffic Class値書き替え情報(100→250) ・接続先定義(100→250) ・ポリシールーティング定義(100→250) ・帯域制御(WFQ)定義(100→250) ・VPN対地数(100→250) ・PKI機能の相手装置証明書数(50→125) ・動的VPN機能の同時接続セッション数(100→250) ・テンプレート着信の最大インタフェース数(100→250)

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V02.07～V02.08	IPv4/IPv6のシスログサーバ設定混在時、シスログメッセージ出力毎にメモリ使用量が増加する。シスログサーバへ80000回以上シスログメッセージが出力されると装置が資源枯渇状態になり、最終的に装置操作不可となり装置がハングアップする、または、システムダウンが発生し装置が再起動することがある。
2	V02.03～V02.07	PPPoE接続にて自動ダイヤルを抑止する設定を行うと、システムダウンが発生し装置が再起動する。
3	V01.00～V02.07	フィルタリング情報のrestrictカウンタが、clear ip filter statisticsまたはclear statisticsコマンドを実行してもクリアされない。